

世界遺産登山マップ 玉置山周辺散策コース



ワンポイントアドバイス

- スタート地点へのアクセス
マイカーで、国道168号・十津川温泉付近の「猿飼橋」(十津川平谷177-1)を渡り、左折するルートがおすすめです。※大型車通行不可。
玉置山駐車場: 約80台(無料)
玉置山散策には、玉置山駐車場を利用し、出発するのが便利です。
- コース途中の歩き方
玉置山一帯は県の自然環境保全区域に指定され、「日本の森林浴百選」のひとつに選ばれています。玉置神社周辺の巨木群やかつえ坂から玉置山に向かう世界遺産「大峰奥駿道」沿いの天然のブナ林など、玉置山の周辺散策コース9つを紹介していますので、それぞれを組み合わせお楽しみいただけます。



周辺のみどころ



玉置山の頂上近くにあり、本殿は高山の山中には珍しく豪壮な入母屋造りで、総檜材です。神仏習合の時代、境内には7坊15ヶ寺もの神宮寺があったといわれ、熊野三山の奥の院としてその名が知られました。



勘業山記念碑

玉置山山頂近くにあります。明治15年、村の窮乏を救うため政府からの授産資金を産業復興資金として杉松の山林植栽にあて明治27年に完成。この山林は勘業山と呼ばれ、村の基本財産となり、一部は文武館財政の基盤となりました。これを記念して昭和15年(1940)建碑されました。



南朝遺跡 花折塚

玉置山の北の大峰奥駿道沿いにあります。元弘2年(1332)大塔宮護良親王が十津川郷に落ちられたとき、熊野別当定遍の軍勢と鬭い、討ち死にした忠臣片岡八郎の墓所です。

後年、道行く人々が八郎の忠義な心を偲び花を折って供えたところから折華塚、後に花折塚といわれるようになりました。